



うさぎ組だより 12月

とちょう保育園



ぽかぽかと太陽のぬくもりを感じる日もあれば、冷たい時雨が降る日もあり、温かさと寒さの間を行ったりきたりしながら冬がやってきました。中央公園の木々も黄色から赤に色づいてきて、お散歩に出ると子どもたちと一緒に季節の移り変わりを感じています。今月もたくさん遊んで元気いっぱい冬を乗り切りましょう。



おしらせ

12月から新しいお友だちが入園します。
よろしくお願ひいたします。



12月の目標

- 冬の訪れを感じながら戸外でからだをたくさん動かして遊ぶ。
→気温が下がり、肌寒い日が増えてくる時期ですが、あたたかい日は戸外に出てたくさんからだを動かして遊び、冬にまけない体力をつけたいと思います。
また、歩きながら赤や黄色の葉っぱ、風の冷たさに気付き、季節の変化を感じられるようにします。
- ごっこ遊びを通して、日常に必要な言葉のやりとりを知る。
→今、子どもたちはごっこ遊びに夢中です。それぞれがイメージした世界の中でごっこ遊びをしながら、「おはよう」「ありがとう」「どうぞ」など生活に必要な言葉が自然と出てくるよう、関わっていきたくです。

保育参観・面談ありがとうございました

お忙しいなか、個人面談、保育参観にお越し下さいまして、ありがとうございました。これからも、子どもたちの成長を、ご家庭と一緒に見守っていけたらと思っています。また、気になること、ご相談・ご要望などありましたらお気軽にお声かけください。



リズム体操 楽しいね

雨の日など、お部屋でリズム体操をしています。子どもたちはキーボードの音を聞くと「すわる」「うさぎ」「どんぐり」「おうま」など何の動物になって動くのかを覚えており、上手にリズムをとりながら体を動かします。上半身を脱力してジャンプしたり（うさぎ）、四つ這いから高這いになったり（おうま）と、体を動かすことを楽しみながら心と体を育てていきたいと思っています。



例年、12月は保護者の方にもご参加いただき、茶話会・年末お楽しみ会を開催していますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、茶話会は中止、年末お楽しみ会は、園児のみ行なうことになりました。詳細は後日、写真などでお伝えします。楽しみにして下さった保護者の皆さまには大変申し訳ありませんがご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。